

いくの
とりの

いくの 88 号題字：鳥居 直将さん

社会福祉法人 いわき学園
いわき生野学園

544-0002
大阪市生野区小路 3-19-19
TEL：06-6753-1121 FAX：06-6753-1123



★ 第12回 ★ 健康リフレッシュ大会

～人と社会と、ふれる、つながる～

12/23 (日)

場所：生野区民センター

開場：12：30 開演：13：00～



いくみんなも
遊びにくるよ



主催	いわき生野学園	内容	◇地域高齢者や高校生、中学生によるダンスや音楽等の 舞台発表
共催	生野スマイルの会	◇地域高齢者や各福祉事業所による作品展示	◇生野区保健福祉課・警察・消防による講演及び展示
後援	生野区役所 生野区地域振興会 生野区社会福祉協議会	◇喫茶コーナー・自主生産品販売など	

この事業は、区制 50 周年記念生野ふれあい基金の助成を受けて実施いたします。

いわきイベント playback!

元気ハツラツ夏祭り 2018 (8月4日)

今年の夏は猛暑！そんな暑さにも負けず、今年も元気ハツラツに夏まつりが行われました。

今年も大盛況の模擬店と、とけいワニや学園のダンスクラブ、外部からは毎年恒例の Swega Swega、今年初参加のハッピーライフいくのさんのライブで大盛り上がりでした。そしてラストには花火が夜空を彩り、大歓声で幕を終えることができました。

『暑い！』に尽きる夏まつりでしたが、出演者の方々、ボランティアの皆様 お祭りを盛り上げていただきありがとうございました。



第 3 / 回 学園祭 (10月28日)

10月28日に毎年恒例の福祉祭り「いわき生野学園祭」を今年も開催しました。今回はお天気にも恵まれ本園の利用者の方々はもちろん、卒園された方や近隣のみなさまにも足を運んでいただき、会場は大盛況でした。また、模擬店だけではなく NTT 西日本大阪吹奏楽団のみなさまによるコンサートや公園イベントの会場でもたくさんの笑顔を見ることが出来、職員一同嬉しい気持ちになりました。



スリーアイズ大会（11月7日）

今年のスリーアイズ大会は、いわき生野学園のいわ北広場で行いました。今回はスリーアイズコートを2面準備し、Aブロック Bブロックに分けて実施しました。いわき生野学園生活介護の利用者をはじめ、他施設の利用者さんにもたくさん参加していただき、とても盛り上がりました。スリーアイズを通して他施設との親睦を図ることができました。



この事業は「平成30年度共同募金配分金」により実施させていただきました。

秋のバスツアー（11月29日）

今回のバスツアーはみさき公園と加太・淡島神社等の散策に行ってきました。前日の雨が心配でしたが、当日は晴天となり絶好のバス日和でした。さらに今回のバスツアーでは大型バス3台と多くの方に参加していただき、児童発達支援センター「とけいわ二」の児童とレクリエーション協会の善家先生も参加され、バス内ではレクリエーションを実施していただきました。みさき公園ではみなさん各々に楽しまれ、特にイルカショーを観覧された方は「とても良かった」と言われていました。次回実施されるバスツアーについても、多くの方に参加していただけるように企画等をしていきたいと思っております。



いわき広場

— いわき生野学園の各事業から活動報告 —

生活介護

9月に「シネマへGO!」と題して、社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会様よりご招待をいただき、布施のラインシネマに『インクレイディブル・ファミリー』の鑑賞しに行ってきました。上映中には皆の笑い声なども聞こえ、それぞれ楽しい時間を過ごされました。また、同じく9月に北港ヨットハーバーにディンギー（風のみを動力とする小型ヨット）体験に行ってきました。前日まで雨の心配がありましたが当日は良い天気恵まれ、気温、風ともにディンギー日和となりました。ディンギー体験をされている際、少し怖そうにされている方もいましたが皆さん笑顔で楽しく乗られていました。

11月には大阪城公園を走っている、ロードトレインに。大阪城公園内をロードトレインに乗りながら散策し、大阪城のふもと付近まで乗車することができました。楽しそうに笑顔で乗られている方もおられ、ロードトレインを見て楽しまれている方もおられ、皆さんそれぞれに楽しまれておられました。



就労継続支援 B 型

11月よりお弁当の販売を開始しております。非常にご好評を頂き、今後お客様の期待に沿える様なメニューを取り入れていきます。お客様のご来店が増えると、利用者の方々も接客や・関連のサービスに対応出来るために、日々気持ちの良い返事や挨拶をする練習をしており、その成長をしっかりと感じています。12月より新メニュー（お弁当）を追加しより一層ご期待に沿える様努力いたします。



ティンカーベルファクト（就労移行支援・就労継続支援 B 型・就労定着支援）

今年4月に大幅な障害福祉サービスの改定がおこなわれ、ティンカーベルファクトでは10月より『就労定着支援』というサービスを新たに開始しました。その名称の通り、就職後に利用できるサービスで、職場の定着（長く働くことができる）を支援するサービスです。今まで就職後のフォローはおこなっていましたが、今後は定着支援のサービスの中でフォローをおこなっていきます。又、『就職したい!』という気持ちをお持ちの通所希望の方も随時募集中です!



総務課 「年末調整についての豆知識」

平成29年度に所得税法が改正され、平成30年度より適用となります。主な改正点は次のとおりです。所得控除額38万円の対象となる配偶者の年収の上限が103万円から150万円に引き上げられます。配偶者控除の対象となる妻（夫）の年収はこれまでと変わりませんが、配偶者特別控除が拡大され、妻（夫）の年収が103万円超150万円以下なら、夫（妻）は配偶者特別控除として38万円の所得控除が受けられるようになります。詳しい内容は、最寄りの税務署にお尋ねください。

キャプテンフック（放課後等デイサービス）

9月9日（日）に河内長野市にある『関西サイクルスポーツセンター』に行きました。キャプテンフックのみで遠出の外出をしたのは初めてで、また当日は朝から雨模様で心配しましたが、出かけるときには晴れ間も見えて、みんなで元気に出発しました。現地では、2人乗りや3人乗り自転車に利用者の方向士や職員と一緒に乗り、くるくるコプターで高いところまで上がって景色を楽しみ、水中自転車では水の上をしぶきを上げながら軽快に走って楽しみました。所内とはまた違うみんなの楽しそうな表情を見れて、職員も笑顔で1日楽しむことが出来ました。もっともっと楽しめる、外出の企画をしたいな…と密かに次の企画を考えています。



ネバーランドホーム・ウェンディーハウス（共同生活援助）

11月2日グループホームのネバーランドホームとウェンディーハウスのメンバーでカラオケに行ってきました。10月はウェンディーの女性利用者だけで行きましたが、今回はネバーの利用者の方も一緒に。やっぱり皆で一緒に行く方が楽しいですね。

グループホームでは余暇時間を充実して過ごしていただけるよう休日の日は出来るだけ外出するようにしています。スタッフ不足のせいもあり色々な事はできませんが、外食をしたり買い物に行ったり、又、放課後等デイサービスのキャプテンフックに誘ってもらい一緒に外出をしたりなど、楽しい休日を送っていただけるよう今後も考えて行きたいと思っています。



キッズ広場 とけいわ二（児童発達支援センター）

この夏はとても天気が良く、1回も中止することなく園庭プール及び長居スポーツセンターの大きなプールでの活動も実施することができました。当初は水を怖がっていた子どもたちも、日に日に慣れてきた様子で、ダイナミックな活動をすることができました。

また、10月には今年も親子運動会を実施。台風の影響で小路小学校の体育館での実施となりましたが、予定していたプログラムはすべて実施することができ、すべての種目において大きな歓声が上がっていました。



職員の人事異動について

◇新園長就任の挨拶



10月より林田園長の後任としていわき生野学園の新施設長に就任しました、大狩達史（おおがりさとし）と申します。

平成2年に社会福祉法人いわき学園に就職し、障害児入所施設「大阪市立敷津浦学園」や「法人事務局」で勤務してまいりました。その間、福祉制度や取り巻く環境は、自己決定・自己選択の理念のもと、措置制度から契約制度へ、また障害者総合支援法へと大きく変化してまいりました。その大きな流れの中、本園は多くの事業所を抱える大きな事業体となりました。その施設の施設長として任命を受け、その責務の重さを痛感しております。

福祉人材の確保や育成など多くの課題がありますが、地域福祉の拠点施設として役目が果たせていくことができるよう、また本園のスローガンである「キラリ個性」を合言葉に、利用者の個性を大切に支援するよう、職員一同取り組んでまいります。今後とも、ますますのご指導、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。（大狩）

◇佐々木 勝章 住之江木の実園園長就任の挨拶

（元いわき生野学園支援課課長）

師走の候、皆様にはお変わりなくお元気にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、このたび10月1日付けでの住之江木の実園への転任に際し、いわき生野学園の関係者の方々より心のこもったお言葉、そして盛大な送別会をしていただきまして、誠にありがとうございました。また、いわき生野学園在任中は、ご厚情にあずかり深く感謝申し上げます。

住之江木の実園へ着任し、約2ヶ月が経過いたしました。正直にいいますと、新しい職場への戸惑いもまだまだ残っております。電話口ではついつい、いわき生野学園の佐々木です…と対応してしまったり（今でも電話を取る前はかなり意識して対応しています。）、いわき生野学園の行事の予定、段取りなどを考えていたりしていますが、引き継いだ職員がしっかりやってくれていると聞いていますので、自分がしっかり今の職場、住之江木の実園に馴染めるように、色々なことを学んでいかなければならないと感じています。住之江木の実園の事業形態はいわき生野学園と良く似ていますので、これまでの経験を生かし、周囲の協力も得ながら、微力ですが努力していきたいと考えております。

早速ですが、いわき生野学園祭に続き、12月23日(日)の健康リフレ大会へも、元職員としてお手伝いに行かせていただき、いわき生野学園の皆様にお逢いできることを楽しみにしております。

今後とも、変わらぬご指導、ご鞭撻くださいますよう心よりお願い申し上げます。（佐々木）

◇新職員 黒川 環（大阪市立敷津浦学園より異動）

この度、敷津浦学園からこちらへ転勤になり、早2ヶ月が経ちますが、初めは戸惑いや不安で続けていける自信が無かったのですが、保護者の方々の暖かい声掛けで垣根を取り除いて頂き、又、利用者方には純真な心で接して頂いて居る事で、僕自身が真心で支援をさせて頂いていると感じています。職員の方々には親切で丁寧に教えて頂き、情熱を持って仕事に打ち込む姿を見せて頂く事で、若くも無い僕自身が、意欲を持って頑張れると感じます。

皆さんの思いや気持ちに応える為にも、早く仕事を覚え、少しでも力になれる様に日々努力して頑張っていきたいと思っております。（黒川）

林田 早苗 副園長の厚生労働大臣表彰受賞にあたって

平成 30 年 11 月 22 日、社会福祉功労者厚生労働大臣表彰をいわき生野学園前園長(現在の副園長)が受賞されました。林田副園長は、平成 19 年に障害者自立支援法制度になった際、通所更生施設であった本園を生活介護・就労継続支援 B 型多機能事業所へ移行し、それ以降グループホームの開設をはじめ、ご家族の意見や私たち職員の思いを汲み上げて、現在の未就学児童から大人までの障がい児者のライフステージに応じた事業所へと事業展開してきました。

先日、職員への受賞を受けて的林田副園長の挨拶では、「地域やご家族の協力のもと職員が力を合わせた結果、現在のいわき生野学園があるのだから、私は代表して賞をもらったのだと思う。」という言葉がありました。私たち職員も“いわき生野学園よく頑張ったね”と認めていただけたとの思い、今回の受賞の喜びを副園長と共に分かち合いました。

今後もこの賞に恥じる事の無いよう地域に愛されご家族から信頼されるいわき生野学園として頑張っていきたいと思えます。

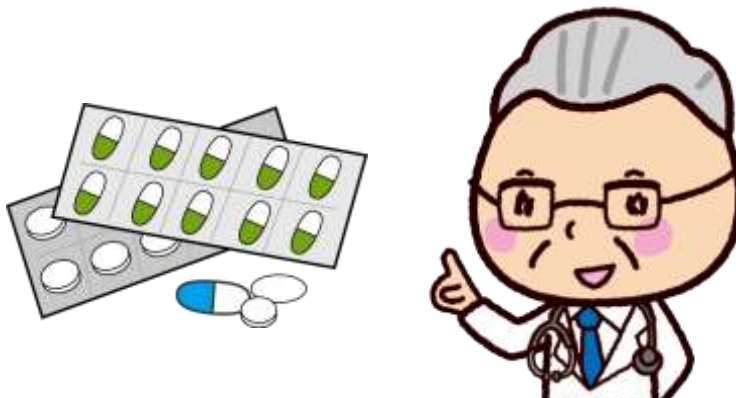
職員代表：支援課主任 岩村 貞美

保護者会の皆さまや職員厚生会をはじめ、多くの方よりご祝辞等のお祝いを頂戴し、大変うれしく思いながらも恐縮しております。書面をお借りして心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

いわき生野学園 副園長 林田 早苗

いわき生野学園嘱託医の谷本先生の記事が 新聞に取り上げられました

いわき生野学園の嘱託医を長年務めておられる谷本先生の「ポリファーマシーを防ぐ」の記事が、11月27日付の毎日新聞の「ご近所のお医者さん」のコーナーに掲載されました。ポリファーマシーとは多くの薬を服用することにより副作用などの有害事象を起こすことだそうです。詳しい内容は当園までお問合せください。



今後の主な行事予定のお知らせ!

W v e r l a n d

～ みんなで創る作品展 ～

2019

◇作品展日程

①日時：平成31年3月4日（月）～9日（土）

11:00～16:00（最終日15:30まで）

場所：スペースふうら（住所：大阪市東成区深江北3-4-11）

②日時：平成31年3月11日（月）～16日（土）

10:00～16:00（最終日15:00まで）

場所：生野区民センター（住所：大阪市生野区勝山北3-13-30）

H30年度アウトリーチ研修

日時：平成31年1月22日（火）15:00～17:00

内容：障がい者およびご家族の高齢化に伴う課題について考える

講師：かつもとメンタルクリニック 院長 勝元榮一先生

場所：いわき生野学園 食堂

『かんでんコラボアート 21』に入選しました!

この度、関西電力が主催している、「かんでんコラボアート 21」において、生活介護を利用されている、田所千愛さんの作品が入選しました。この作品は、文化活動（美術）で、石垣島産パイナップルの甘い薫りが漂う中みんなで描いた作品の一つです。モダンな色使いで、とてもおしゃれな『パイナップル』になっています。下書きもしくなく描かれたこの『パイナップル』の絵にはどっしりとした存在感があり、彼女らしい美しい色彩で表現されています。



編集後記

今年も残すところあとわずかとなりました。皆さんにとってどういった一年だったでしょうか。来年も今年以上に良い一年になりますように。

いわき生野学園広報 PT 一同